

6 学年（学級活動）の I C T 機器を活用した授業実践報告

1. 授業実践

単元・題材名	元気な体に必要な食事
ねらい	食生活の偏りによる生活習慣病について知り、食事の内容などについて根拠を明らかにして話し合い、自分に合った一日の食事の内容を決定する。

2. I C T 機器の具体

ICT 機器	Jamboard
機能	視覚化, 同時作成・編集
活用の目的	グループで各家庭の食事の写真を集約し、食事の内容について協働的に話し合うことで、偏りのない一日の食事の内容を合意形成することができる。

3. 学習活動中の児童の様子



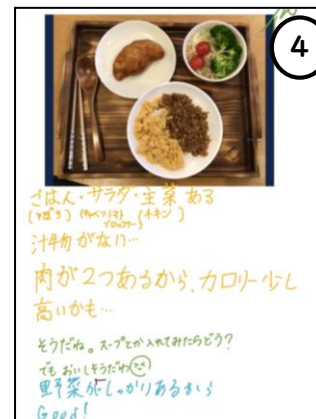
<友達と食事の内容について伝え合う様子>



<自分の食事の内容に
自分の考えを書いた Jamboard >



<友達の食事の内容に自分の考えを書いた Jamboard>



4. 成果と課題

成果

今までの学習では、子どもたちが写真を持ち寄って、一枚の模造紙や学習プリント等に貼り付ける作業をしていた。Jamboard を使用したことにより、自分や友達の食事の内容に対する考えを書き込んだり、写真を動かして友達と比べたりする様子が見られた。また、友達が見ている中で書き込んだり、写真を動かしたりする様子を見ることで、対話をするにつながり、協働的な学習となっていた。グループの中で、栄養の偏りのない一日の食事の内容を決めることができた。

課題

Jamboard では、文字や絵などで自由に書き込むことができるので、書き込む内容を明確にできず話し合いがぶれてしまうことがあった。今後は、国語の読み物教材を読む際に疑問点を書いたり、図工のアイデアを広げたりするなど、グループで子どもたちの自由な発想を広げるような学習活動への活用方法を考えていきたい。